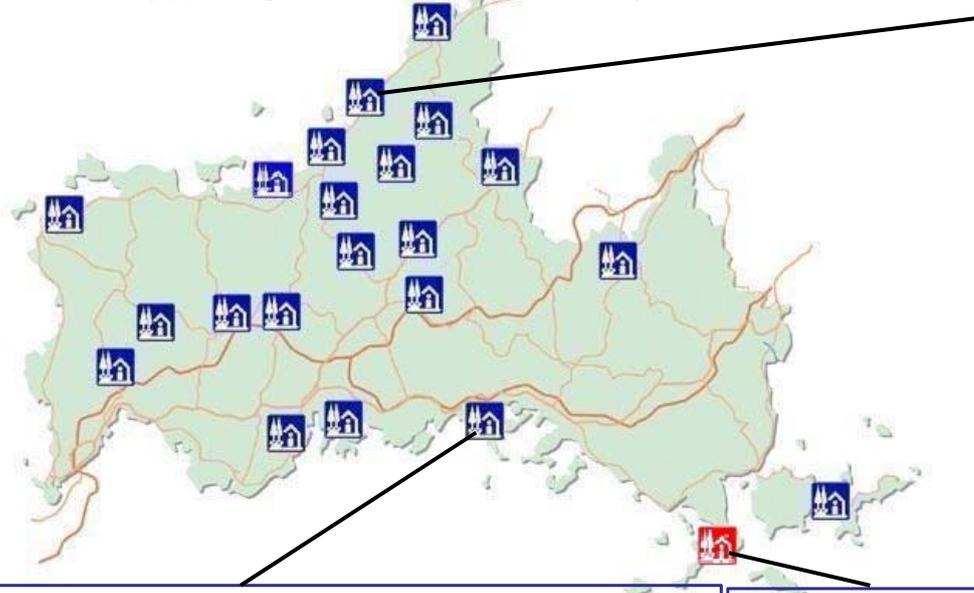


山口県内で「道の駅」が賑わってます。～「阿武町」「ソレーネ周南」「上関海峡」～

山口県内には、現在21箇所の道の駅があり、さらにもう1箇所が整備中です。  
 道の駅「阿武町」は平成5年度の開業以来20年が経過し、施設が老朽化したことから阿武町により駐車場・トイレ・地域振興施設が平成26年4月20日にリニューアルオープンしました。  
 道の駅「ソレーネ周南」は、県内の国道2号沿いでは初めての道の駅として、平成26年5月17日にオープンしました。オープン初日から周南市の特産品を買い求めるお客さんで賑わっています。  
 平成26年4月4日には、道の駅「上関海峡」が新規登録となりました。11月のオープンに向けて現在工事が進められています。



～「道の駅」はなぜつくられたの?～

長距離ドライブや、女性や高齢者のドライバーが増加するなかで、交通の円滑な流れを支えるため、一般道路にも安心して利用できる休憩のための施設が求められています。また、これらの休憩施設では、地域の文化、名所、特産物などを活用して多様なサービスを提供することが望まれています。さらに、これらの施設ができることで、地域の核が形成され、道を介した地域連携が促進されるなどの効果も期待されます。こうしたことを背景として、道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の方々のための「情報発信機能」、そして「道の駅」をきっかけに町と町とが手を結びあう「地域の連携機能」の3つの機能を併せ持つ休憩施設「道の駅」が誕生しました。

RIVARO[リバロ]とは  
 RIVer And ROad(川と道路)の頭文字。  
 山口河川国道事務所の川づくり、道づくりをイメージしてネーミングしました。  
 皆さまに親しまれる地域づくりを目指して日々頑張りますので、よろしくお願いします。  
 山口河川国道事務所のホームページにも掲載しています。

お問い合わせ: 山口河川国道事務所 計画課  
 0835-22-1819  
 山口河川国道事務所ホームページ:  
<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

